

【がんばる市内企業の事業活動や事業展開を紹介します】

株式会社 ケーブルネットワーク西瀬戸

～地域が望むサービスを目指して～

◇所在地 大洲市徳森

◇電話 25-0212

がんばる大洲企業



弊社は、昭和62年に設立し、現在は13人の従業員とともにテレビ、インターネット、自主放送事業を主にを行っています。

テレビやインターネット事業では、多チャンネルのサービスなど、より豊かで高品質なサービスの提供を目指しています。また、自主放送事業では、大洲市内などのイベントや住民にとって重要な災害情報、市議会の様子などを発信しています。



情報は、道路と同様に地域にとって大切なインフラだと考えています。そのため、いかにうまく伝えるかが重要で、弊社が追及する目的の一つです。

情報の伝達方法は、年々進化し続けていますが、その反面、変化に対応しきれない高齢者が多くいます。その変化にきちんと対応していくためにも、行政とも連携して、サービス向上を図っていきます。

情報を扱うことは、大変やりがいのあることですが、重大な責任を担っていることも忘れてはなりません。

今後も、地域の情報を守り、市民のみなさんが望むサービスを提供します。

文化財



ひろつお
広常のタブノキ
大洲市指定天然記念物
個人所有

肱川町大谷の広常地区にある本樹は、樹高約15m、根回り9m、目通り周4.4mで、幹は地上1.6mのところから8つに分かれ、樹齢は約400年と推定されています。根元には七者権現ななしごんげんと呼ばれる小さな社やしろがあり、天正11年（1583）、高尾城が土佐の長曾我部氏ちようそがべの軍勢によって攻め落とされた際、ここまで落ち延びて切腹した7人の侍を祭ったものとされています。このため地元では昔よりタブノキを切ると、たたりがあると伝えられています。

バランスよく四方に伸びた枝が円形の樹冠を形成していることから、市内のタブノキの中でも最も美しいと言われています。

（昭和42年7月24日指定）

野鳥



ハシブトガラス
（嘴太鳥）
スズメ目 カラス科
大きさ56.5cm

童謡にも歌われた澄んだ鳴き声のカラスですが、特徴は分厚いくちばし（ハシブトと言われる由縁）と、でっばったおでこです。優しいイメージは遠い過去のこと、経済活動が盛んになるにつれ、害鳥扱いにされるようになりました。とても利口な鳥で、体の大きさに対する脳の体積は犬よりも大きく、目は人と比べて8倍も見えているので、空から眺めると、人間様のおぼれを頂戴することくらい、朝飯前と言うところでしょうか。人類が繁栄し、そこで共存する手段を覚えた生き物たちは、大量に繁殖してきたのですが、多くなり過ぎた数をコントロールできるようになれば、ノーベル賞ものだと思います。

NPO法人かわうそ復活プロジェクト⑤

¡Hola! (オラ。／こんにちは。)

今回は、ニカラグアの食について紹介します。

ニカラグアには、日本の赤飯にそっくりな「ガジョピント」という食べ物があります。その味は…「何だかパサパサしていて、ちょっと塩辛い」。最初はこうした違和感がありましたが、今では私の好物の1つです。

味や食感が違うのは、お米の種類（日本のお米のような粘り気がない）や、その調理方法に大きな原因があるようです。

日本では赤飯を「炊き」ますが、ニカラグアでは油で「炒め」ます。ガジョピントのレシピを紹介しますので、ぜひお試しください。

1. 鍋にたっぷり油を入れ、温める。
2. 鍋が十分に温まったら、刻んだ玉ねぎを炒める。
3. ゆでた小豆を煮汁ごと加え、十分に沸騰させる。
4. 塩を入れ、味を付ける。
5. 炊いたお米を加え、かき混ぜながら炒める。



お赤飯のようなガジョピント



大好きな給食

「似ているようで違う」といえば、給食。日本では、給食センターや各学校で作られるのが一般的ですが、ニカラグアでは保護者が給食を作ります。愛情の詰まった給食を前に、みんなとてもうれしそうでした。（左の写真）

いつか、私の方からニカラグアの人々に日本の料理を紹介したいです。

大洲市消費生活センター通信

格安・無料という言葉からいつのまにか……

【催眠商法って?】

「粗品をプレゼント」というチラシを配ったり、「健康に良い話をします」といって、民家や空き店舗などに人を集め、ただ同然で日用品を配ったりして、販売員が言葉巧みに雰囲気盛り上げ、高額な商品（健康食品・器具や布団など）を売りつけるものです。

実際に当センターでも相談を受けていて、高齢者からの相談が多いのが特徴です。

【被害にあわないために】

▽無料・100円・お試しなどのお得感をおおる言葉には要注意！安易に出

向かないようにしましう。

▽その場の雰囲気流されず、本当に必要なものかどうか、冷静に判断しましょう。

催眠商法で契約した場合、一定期間内（契約書を受け取った日を含めて8日間）であれば、クーリング・オフ制度により解約できます。少しでもおかしいと思ふことがあれば、お早めに消費生活センターへご相談ください。

【問い合わせ先】

大洲市消費生活センター
（商工観光課内）
☎241790（直通）

【相談受付時間】

午前9時～正午
午後1時～5時
月曜日～金曜日
（祝祭日を除く。）

★センタークイズ★

平成23年度の1年間で当センターに寄せられた相談件数は?

- ① 83件
- ② 126件
- ③ 197件

正解は15ページにあります。

春の叙勲

瑞宝双光章



武田 芳徳 さん
(田口)
元1等陸尉

武田さんは、長年にわたり防衛業務にご尽力されたご功績により、このたび、瑞宝双光章を受章されました。

高齢者叙勲

瑞宝双光章



高柳 芳久 さん
(新谷)
元大洲市収入役

高柳さんは、長年にわたり地方自治にご尽力されたご功績により、このたび、瑞宝双光章を受章されました。

第57回日本身体障害者福祉大会で表彰

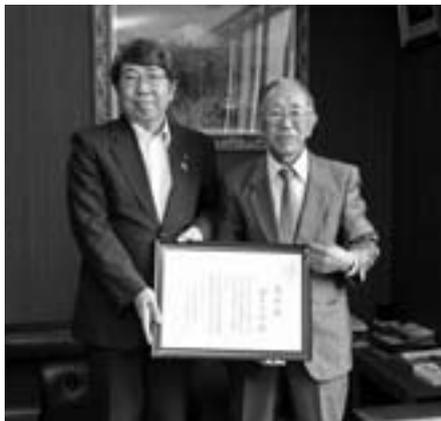


がいがあることは問題にならないと言われたことが、何よりの救いであった。障がいがあったとしても、その人に応じた仕事は必ずあるはずである」とご自身の体験談と重ね合わせながら話しました。

清水市長は「障がいの有無に関わらず、普通に接していくことが大切である。人には、得意・不得意があるのだから、より得意なことを伸ばしてもらいたい。今後、障がい者のための支援活動を応援したい」と述べました。

市では、障がい者が暮らしやすい社会を目指し、障がい者支援活動を行う団体などを応援していきます。

第57回日本身体障害者福祉大会で表彰された、登尾正照さん(大洲市身体障がい者協議会会長)が5月29日(火)、市庁舎を訪れ、清水市長に受賞の報告を行いました。この賞は長年、障がいのある人たちの福祉向上や権利擁護のために、尽力したことについて表彰されたものです。愛媛県下では、登尾さんが唯一の受賞者となります。市庁舎を訪れた登尾さんは「昔、障がい者ということで一般の人たちからの視線は怖いものがあつたが、当時の仕事場の社長から、障



「瀬戸内・海の路ネットワーク災害時相互応援に関する協定」締結

大洲市は、3月29日(木)に瀬戸内海沿岸地域の27市町村の瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会(通称:海ネット)の会員と「瀬戸内・海の路ネットワーク災害時相互応援に関する協定」を締結しました。

この協定は、海ネット共助会員の地域において、地震などの災害が発生し、被災会員独自では十分な応急対応ができない場合に、主に海の路を介した連携を図ること

で、相互に救援協力し、被災会員の応急および復旧対策を円滑に遂行することを目的に締結するものです。主な応援の種類として、応急対策並びに応急復旧に必要な資機材および物資の提供、職員の派遣、被災傷者などの受け入れがあります。

詳細については、中国地方整備局港湾空港部のホームページをご覧ください。

避難所施設利用に関する協定の締結

「避難所施設利用に関する協定」の締結が5月29日(火)、大洲市と国立大洲青少年交流の家との間で行われました。

この協定は、大規模災害発生時の避難者の収容や災害対策要員の宿泊施設などとして、国立大洲青少年交流の家を利用することにより、市内外からの災害対策要員、ボランティアなどの受入先を確保し、災害復旧・復興業務を安定的に行える体制を整えるためのものです。

締結に先立ち、清水市長は「昨年の大震災でも分かるように、日本は災害の多いところである。常



【協定に署名】

に、何が起きるかという想定を怠らず、最大限の努力をしていくことが大切である。市民の安全を確保できるように、頑張っていく」と今後の抱負を述べました。

続いて、国立大洲青少年交流の家なかつくの松岡孝次所長は「災害が起きた場合には、市民のみなさんの避難が最優先になる。その時に、食や住がきちんとできる場所となるように努める」と話しました。

その後、協定締結の署名が行われました。大洲市では、今後も市民のみなさんの安全を第一に、多方面での連携を図っていきます。